

行政視察報告書

令和6年 10 月 17 日

長浜市議会議長 様

長浜市議会議員

大橋 延行



私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 令和6年度行政視察研修
2. 視察期間 令和6年10月7日(月)～10月9日(水)
3. 視察場所及び目的
 - ①宮城県宮城郡利府町
利府町まち・ひと・しごと創造ステーションについて
 - ②宮城県石巻市・本吉郡南三陸町
大川震災伝承館・南三陸311メモリアル
「災害の伝承について」について
 - ③宮城県本吉郡南三陸町
南三陸病院について
 - ④岩手県西磐井郡平泉町
道の駅平泉世界遺産ガイダンスセンター・平泉文化遺産センター
4. 調査内容感想等

視察内容

- ① 利府町の街づくり・地域活性化及び人口減少対策等総合政策の戦略について調査をし、ソフト事業・ハード事業・施設運営について視察をしました。
ソフト事業については様々な年齢層や属性の方の意見・思いに寄り添い進めておられました。意見の相違による対立を生むのではなく、否定せず「とりあえずやってみる」ポジティブな発想からハード事業・施設整備に 取り組んでおられることに感銘を受けた。

長 浜 市 議 会

- ② 震災遺構として大川小学校が保存され、また大川震災伝・南三陸311メモリアルにて災害の様子が展示されており、災害の伝承の重要性や今後の対策について学ばせていただいた。
- ③ 震災後の地域医療の中核として免震構造にて建築され、災害時の拠点と位置付けされている。
- ④ 文化遺産継承施設として、平泉世界遺産ガイダンスセンターが平泉の世界遺産のブランド化に寄与しており、平泉文化遺産センターは平泉の歴史や文化を学ぶ施設であり、それぞれ施設の目的コンセプトが似て異なるものである

・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

利府町まち・ひと・しごと創造ステーションでの、総合政策閃絡策定から施設の運営に至るまでの若者・移住者のかかわり方や外部に対するセールス及びプロモーション手法の在り方を本市のえきまちテラス取るの類似施設に取り入れ参考にしたい。

震災伝承館等防災については、本市の防災危機管理に役立て、今後の自然災害に対応していきたい

南三陸病院については、「地域医療を守ることが公立病院の使命である」との首長の熱い信念に感銘を受け、本市の公立病院の在り方の参考にしたい

本市の文化施設の今後の在り方や計画されている小谷戦国ミュージアムの運営方法や位置づけなど様々な検証を行う上での参考にしたい